



# SAKURA

## 石川県立金沢桜丘高等学校野球部

部員数	3年生17名	2年生17名	1年生19名	計53名
	主将：山本 憲伸	副主将：大澤 慎司	竹田 悠月	マネージャー：道端 悠
顧問	監督：井村 茂雄	部長：山崎 湧稀	副部長：野村 和子	コーチ：岩崎 佑太
活動	第2グラウンド（野球場）		休日：毎週月曜日、土曜（不定）	
戦績	春3回、夏4回 7度の甲子園出場			

### 🌸 最近の成績

第99回全国高等学校野球選手権石川大会	ベスト16
平成29年度秋季北信越地区高校野球石川県大会	ベスト8
平成30年度春季北信越地区高校野球石川県大会	ベスト16
第100回全国高等学校野球選手権記念石川大会	2回戦
平成30年度秋季北信越地区高校野球石川県大会	2回戦 8-9小松大谷（延長10回）
第101回全国高等学校野球選手権石川大会	ベスト16



## 金沢桜丘高校野球部活動方針

「大きな樹を育ててきれいな花を咲かす」を指導のテーマとして掲げ、野球を通して心の持ち方、考え方、取り組む姿勢を磨くために様々な体験活動を通して人間力を磨くことに力を入れています。

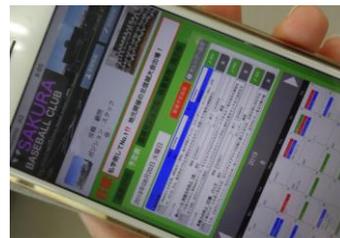
「文武不岐」。野球部としての活動では「甲子園出場」という素晴らしい花を咲かせるために、学習面では充実した進路実現ができるようにするために、そして卒業してからも石川県、日本各地で活躍できる人材として成長できるようにするために、全力で日々の学校生活に取り組んでいます。野球部の活動を通して、自ら考え、判断し、表現する力を養い、様々な問題に積極的に対応し、解決する力「生きる力」を育成していきます。

## 野球部練習

両翼約9.5m、中堅12.2mの専用球場で毎日充実した練習をすることができます。4人同時に投げることができるブルペンのほか、ウエート場も整備されており、全力で高校野球に取り組むことができる環境が整っています。

全国に通用する体作りのために2週間に1度体重測定を実施し、栄養指導も行っています。1か月に1度、選手間で「頑張っている選手投票」を行い、選手間で頑張りを評価しあうシステムも導入しています。3年間充実した高校野球に取り組めます！

また、iPadやスマートフォンのアプリを用いて「桜道」を開発し、指導マニュアルを参照して練習に活かしたり、練習試合の振り返り、監督からの連絡、そして、スケジュール管理や体重管理、チーム内でのコミュニケーションツールとしても活用している。



<https://www.hb-nippon.com/column/1794-bukufuyu18/12294-20171206no02bukufuyu18>

練習の様子はこちら↑で紹介されています。(高校野球ドットコム・冬が僕らを強くする2018)

## 活動日程

3月関東遠征、4月春季大会、6月三重遠征、7月選手権大会、8月岐阜遠征、9月秋季大会  
全国の強豪チームと積極的にゲームを行っています。そのほか、毎年、社会人野球日本選手権や明治神宮大会の見学、大学野球部の練習体験、見学なども行っており、様々な野球観を獲得できるような体験活動も実施しています。

## 学校生活

学校内では野球部がリーダーシップをとって活動できるようにしています。令和元年度は生徒副会長をはじめ、5名の生徒が生徒会執行部として活動しています。クラス内でもホーム委員長を積極的にするようにしています。

## 体験活動

心の持ち方、考え方、取り組む姿勢を磨くための体験活動を積極的に行っているのが野球部の特徴です。



「学童野球対象の少年野球教室」



「トイレと心を磨く会」



「東日本大震災被災地支援事業」(宮城県)

## 学習・進路

「文武不岐」の考え方のもと、野球に3年間全力で取り組んだあと、難関国公立大学、東京六大学を中心に充実した進路実現を果たしています。野球も勉強も頑張っています！

### 卒業生の進路先

- H30年度：東北大、広島大、金沢大、富山大、福井大、信州大、新潟大、同志社大、中京大、関西外語大、立命館大、神戸学院大、金沢星稜大
- H29年度：神戸大、金沢大、新潟大、埼玉大、横浜市立大、上越教育大、福井大、早稲田大、富山大、関西学院大、工学院大、近畿大、金城大
- H28年度：広島大、早稲田大、新潟大、富山大、金沢星稜大、金沢工大
- H27年度：早稲田大、金沢大、山梨大、富山大、関西学院大

